



## 東京税関管内貿易概況（令和7年1月分）速報

令和7年1月分の管内貿易概況（速報）について、輸出は、対前年同月比が15.6%増となり、1月としては過去最大となった。輸入は、同22.9%増となり、1月としては過去最大となった。

その結果、差引額は、15,849億円の輸入超過となった（208ヵ月連続）。

東京港	輸出入ともに1月としては過去最大 輸出は、工作機械、自動車の部分品及びプラスチック等が増加 輸入は、電算機類、通信機及びはき物等が増加
成田空港	輸出入ともに1月としては過去最大 輸出は、医薬品、半導体等製造装置及び無機化合物等が増加 輸入は、通信機、医薬品及び電算機類等が増加
羽田空港	輸出は2ヵ月連続の減少、輸入は1月としては過去最大 輸出は、医薬品、IC及び科学光学機器等が減少 輸入は、医薬品、通信機及び航空機類等が増加

（単位：億円）

	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
管内	20,310	15.6%	25.8%	36,159	22.9%	34.0%	▲15,849
東京港	5,531	0.5%	7.0%	15,675	22.1%	14.8%	▲10,144
成田空港	14,353	24.8%	18.3%	18,230	25.6%	17.2%	▲3,877
羽田空港	288	▲32.8%	0.4%	1,205	23.3%	1.1%	▲917
全国	78,637	7.2%	100.0%	106,225	16.7%	100.0%	▲27,588

為替レート：税関長公示レートの平均値 令和7年1月分	米ドル換算	157.20円/米ドル	前年同月：143.95円/米ドルと比べ9.2%の円安
-------------------------------	-------	-------------	----------------------------

- 注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。  
 東京港（東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、  
 成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、  
 羽田空港（羽田税関支署）、  
 管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、  
 柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。
- 注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。
- 注3. 「過去最大」は昭和54（1979）年1月以降による。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。  
 2. 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。（TEL 050-5533-6995）  
 3. 東京税関ホームページ <https://www.customs.go.jp/tokyo/>

●東京税関管内 令和7年1月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	半導体等製造装置	1,256	10.9	6.2
主要品目2	科学光学機器	785	1.2	3.9
主要品目3	医薬品	672	32.7	3.3

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	医薬品	672	32.7	3.3	スイス
増加2位	半導体等製造装置	1,256	10.9	6.2	台湾
増加3位	無機化合物	242	27.6	1.2	インド
減少1位	電気計測機器	498	-11.2	2.4	中国

【主要国・地域別】	輸出額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	3,655	3か月ぶりに増加	14.0	科学光学機器
対E U(注3)	1,748	5か月ぶりに減少	-9.1	半導体等製造装置
対アジア	12,362	14か月連続の増加	14.4	
対中国(注4)	5,628	14か月連続の増加	7.3	非鉄金属
対ASEAN(注5)	3,241	9か月連続の増加	22.1	電算機類の部分品

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	通信機	3,954	39.4	10.9
主要品目2	電算機類	2,899	39.5	8.0
主要品目3	医薬品	2,886	29.8	8.0

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	通信機	3,954	39.4	10.9	中国
増加2位	電算機類	2,899	39.5	8.0	中国
増加3位	医薬品	2,886	29.8	8.0	米国
減少1位	鉱物性燃料	603	-7.9	1.7	ペルー

【主要国・地域別】	輸入額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	5,073	5か月連続の増加	20.4	医薬品	-1,418
対E U(注3)	5,643	2か月連続の増加	31.3	医薬品	-3,895
対アジア	21,099	10か月連続の増加	21.5		-8,737
対中国(注4)	11,797	10か月連続の増加	20.0	通信機	-6,169
対ASEAN(注5)	5,605	2か月連続の増加	21.2	半導体等製造装置	-2,365

●東京港 令和7年1月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	自動車の部分品	272	7.4	4.9
主要品目2	電算機類の部分品	256	-10.3	4.6
主要品目3	プラスチック	230	3.4	4.2

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	工作機械	67	97.2	1.2	ベトナム
増加2位	自動車の部分品	272	7.4	4.9	インドネシア
増加3位	プラスチック	230	3.4	4.2	米国
減少1位	電気計測機器	135	-22.3	2.4	中国

【主要国・地域別】	輸出額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,285	3か月ぶりに減少	-4.5	農業用機械
対E U(注3)	492	5か月ぶりに減少	-32.0	半導体等製造装置
対アジア	2,883	4か月連続の増加	3.4	
対中国(注4)	1,157	2か月連続の減少	-4.5	電算機類の部分品
対ASEAN(注5)	1,001	4か月連続の増加	13.5	工作機械

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	電算機類	1,208	40.7	7.7
主要品目2	衣類・同附属品	1,175	12.7	7.5
主要品目3	魚介類・同調製品	596	25.8	3.8

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	電算機類	1,208	40.7	7.7	中国
増加2位	通信機	521	76.0	3.3	中国
増加3位	はき物	532	41.1	3.4	ベトナム
減少1位	非鉄金属	215	-12.9	1.4	韓国

【主要国・地域別】	輸入額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	1,413	5か月ぶりに増加	25.2	医薬品	-128
対E U(注3)	1,646	2か月連続の増加	65.8	たばこ	-1,155
対アジア	11,274	10か月連続の増加	17.2		-8,391
対中国(注4)	6,861	4か月連続の増加	20.8	電算機類	-5,704
対ASEAN(注5)	2,915	10か月連続の増加	14.7	はき物	-1,914

●成田空港 令和7年1月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	半導体等製造装置	1,069	14.6	7.4
主要品目2	科学光学機器	645	4.5	4.5
主要品目3	医薬品	627	110.1	4.4

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	通信機	3,372	33.3	18.5
主要品目2	医薬品	2,488	23.6	13.6
主要品目3	電算機類	1,650	38.8	9.1

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	医薬品	627	110.1	4.4	スイス
増加2位	半導体等製造装置	1,069	14.6	7.4	台湾
増加3位	無機化合物	190	57.6	1.3	インド
減少1位	IC	481	-11.6	3.4	台湾

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	通信機	3,372	33.3	18.5	中国
増加2位	医薬品	2,488	23.6	13.6	米国
増加3位	電算機類	1,650	38.8	9.1	中国
減少1位	IC	1,340	-5.8	7.3	米国

【主要国・地域別】	輸出額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	2,301	3か月ぶりに増加	37.7	医薬品
対E U(注3)	1,226	3か月連続の増加	4.2	有機化合物
対アジア	9,184	14か月連続の増加	19.2	映像記録・再生機器 非金属鉱物製品
対中国(注4)	4,353	17か月連続の増加	11.7	
対ASEAN(注5)	2,128	5か月連続の増加	26.7	

【主要国・地域別】	輸入額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	3,368	5か月連続の増加	22.2	原動機	-1,067
対E U(注3)	3,197	2か月連続の増加	21.0	医薬品	-1,971
対アジア	9,130	4か月ぶりに増加	27.6	通信機 半導体等製造装置	54 -297 -252
対中国(注4)	4,650	2か月ぶりに増加	18.4		
対ASEAN(注5)	2,381	2か月連続の増加	33.9		

●羽田空港 令和7年1月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	再輸出品	219	16.5	75.9
主要品目2	科学光学機器	14	-21.3	4.8
主要品目3	医薬品	9	-94.8	3.0

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	航空機類	366	14.1	30.4
主要品目2	バッグ類	151	2.1	12.5
主要品目3	医薬品	130	113.9	10.8

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減少1位	医薬品	9	-94.8	3.0	米国
減少2位	IC	6	-43.0	2.0	タイ
減少3位	科学光学機器	14	-21.3	4.8	ドイツ
増加1位	再輸出品	219	16.5	75.9	シンガポール

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	医薬品	130	113.9	10.8	ポルトガル
増加2位	通信機	62	540.6	5.1	ベトナム
増加3位	航空機類	366	14.1	30.4	フランス
減少1位	科学光学機器	63	-14.2	5.2	タイ

【主要国・地域別】	輸出額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	57	2か月連続の減少	-69.0	医薬品
対E U(注3)	25	12か月連続の増加	29.5	再輸出品
対アジア	180	2か月連続の減少	-5.1	再輸出品
対中国(注4)	95	2か月連続の減少	-14.6	
対ASEAN(注5)	71	4か月連続の増加	17.6	

【主要国・地域別】	輸入額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	123	2か月ぶりに増加	16.9	航空機類	-66
対E U(注3)	789	21か月連続の増加	20.9	医薬品	-764
対アジア	154	7か月連続の増加	46.7	電算機類 通信機	27 48 -25
対中国(注4)	47	2か月ぶりに増加	173.4		
対ASEAN(注5)	96	7か月連続の増加	20.7		

(注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。  
 2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。  
 3 対EUの貿易額は27カ国の実績。  
 4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。  
 5 対ASEANの貿易額は10カ国の実績。  
 6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。  
 東京港(東京税関本関、東京外郵便出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)、  
 成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)、  
 羽田空港(羽田税関支署)、  
 管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。